

El Tabelle Sheet から SPREAD への移行情報

最終更新日：2021 年 3 月 1 日

※この資料では「El Tabelle Sheet for Windows Forms」と「SPREAD for Windows Forms」の機能の違いや、メンバ比較表、サンプルプロジェクトといった移行に関する情報を集約しています。

1. 移行の概要.....	2
1-1：はじめに.....	2
1-2：移行について.....	2
1-3：両製品の共通点と相違点.....	3
1-4：SPREAD の特長.....	5
2. 技術資料とサンプル.....	6
2-1 技術資料.....	6
2-2 サンプルプロジェクト.....	6
3. よくある質問.....	8
3-1 技術的な質問.....	8
3-2 運用およびライセンスに関する質問.....	9
お問合せ.....	9

1. 移行の概要

1-1 : はじめに

日本仕様の入力機能を持ったデータグリッドとして開発者の皆さまに長らくご愛用いただいた「El Tabelle Sheet for Windows Forms」は、2013 年 3 月末で販売を終了させていただきました。El Tabelle Sheet for Windows Forms をご利用のお客様にはご不便をおかけいたしますが、データグリッドの別製品「SPREAD for Windows Forms」への移行をご検討いただければ幸いです。

製品情報 : SPREAD for Windows Forms

<https://www.grapacity.co.jp/developer/spread-winforms>

本資料では「El Tabelle Sheet for Windows Forms」と「SPREAD for Windows Forms」の機能の違いや、メンバ比較表、サンプルプロジェクトなどを提供しています。ドキュメント類は若干の違いはございますが、旧バージョンの El Tabelle Sheet for Windows Forms や、最新バージョンの SPREAD for Windows Forms をお使いのお客様をお使いのお客様にもご活用いただけるものとなっておりますので、移行の際のご参考情報としてご利用ください。

比較資料作成時の製品バージョン

- El Tabelle Sheet for Windows Forms 4.1J
- SPREAD for Windows Forms 10.0J

1-2 : 移行について

SPREAD は El Tabelle Sheet と類似した機能を多く備えておりますが、異なる設計で開発されたコンポーネントであるため、それぞれの製品間に互換性はなく、プロジェクトをそのまま移行できるツールはありません。そのため、El Tabelle Sheet で作成したプロジェクトを SPREAD へ移行する場合は、新規でプロジェクトを作成し直していただくことになります。しかし El Tabelle Sheet にはない表現力や独自機能もありますので、SPREAD への移行をご検討の際にはこうした点もお気に止めていただければと思います。

1-3 : 両製品の共通点と相違点

・オブジェクト構造の違い

El Tabelle Sheet は WorkBook コントロール（ブック）と Sheet コントロール（シート）を独立したコントロールとして扱います。WorkBook コントロールは Sheet コントロールを表示するためのコンテナの役割を果たし、主に複数シートを使用する場合にフォーム上に各々を配置して、WorkBook コントロール上から関連付けるシートを設定することで複数のシートを扱う統一的なインターフェイスを提供します。単一シートのみを扱う場合は Sheet コントロールのみを配置し、WorkBook コントロールを使用する必要はありません。一方 SPREAD のシート（SheetView コントロール）は常にブック（FpSpread コントロール）上で扱います。そのため、単独シートを扱う場合でも複数シートを扱う場合でも常に FpSpread コントロールをフォーム上に配置させます。

・セル型の設定

El Tabelle Sheet と同様に SPREAD においても取り扱うデータに合った「セル型」を割り当てることができます。セル型の比較については「El Tabelle Sheet との機能比較」をご確認ください。

- [参照 : El Tabelle Sheet との機能比較を見る \(PDF\)](#)

・セルの参照方法の違い

SPREAD でも El Tabelle Sheet でもセルを参照する場合はゼロを起点としてセルの座標を指定します。ただ、El Tabelle Sheet との大きな違いは行と列を指定する順番です。

たとえば、B4 セルを参照する場合、El Tabelle Sheet では(1,3)のように(列,行)の順番に参照するのに対して、SPREAD では(3,1)のように(行,列)の順に指定します。

・グリッド線とセル罫線

グリッド線とセル罫線の考え方は両製品とも同じです。SPREAD においても El Tabelle Sheet と同様にシートの罫線とセルの罫線をそれぞれグリッド線とセル罫線として分けて管理します。

・印刷

SPREAD においても El Tabelle Sheet と同様に .NET Framework の印刷機能を使用して印刷をすることができます。

印刷するシートに関する設定は El Tabelle Sheet が Sheet コントロールの PrintXXX プロパティを使用するのに対して、SPREAD では SheetView コントロールの PrintInfo プロパティを使用します。プロパティやメソッドなどの違いの詳細は「El Tabelle Sheet とのメンバ比較」にてご確認ください。

- [参照 : El Tabelle Sheet とのメンバ比較を見る \(PDF\)](#)

・データ連結

SPREAD においても El Tabelle Sheet と同様に DataSet などのデータソースと連結することが可能です。また列ヘッダの名前やサイズ、セル型などの一部の属性は、データベースの設定に応じて自動設定することもできます。

・列と行

SPREAD においても El Tabelle Sheet と同様に列と行のサイズ変更や非表示等の基本的な動作を実現できます。ヘッダに対してのサイズやキャプション変更、外観の変更も可能です。

・セルの書式

SPREAD においても El Tabelle Sheet と同様に個々のセルまたは複数のセルに対して、セルの背景色や文字色、ロック等の書式を設定することが可能です。ただし、セルの背景パターンやフォントの 3D を設定する機能は SPREAD にはありません。SPREAD では共通のスタイル設定を「名前付きスタイル」としてテンプレート化して使用することが可能です。

・移動とスクロール

SPREAD においても El Tabelle Sheet と同様に矢印キーや Tab キーでセルを移動することが可能で、かつこれら以外のキーによってセルを移動させることも可能です。また、スクロールバーの表示非表示設定も可能です。

・数式

El Tabelle Sheet がサポートしている数式が 237 種類なのに対して、SPREAD では 300 種類以上の数式をサポートしています。（別紙数式比較表）また、El Tabelle Sheet で設定可能なエンドユーザーの数式直接入力やセルの参照スタイルの設定も可能です。

➤ [参照：El Tabelle Sheet との数式比較を見る（PDF）](#)

・入力支援機能

El Tabelle Sheet のセル型は InputMan for Windows Forms の入力エディタをベースにした機能が提供されています。SPREAD においても InputMan をベースにした GcTextBox 型セル、GcDateTime 型セル、GcNumber 型セル、GcComboBox 型セル、GcMask 型セル、GcTimeSpan 型セル、GcCharMask 型セルが提供されており、これらのセル型を利用することで SPREAD 上でも InputMan や El Tabelle Sheet と同等の表示や入力を行うことが可能です。また、El Tabelle Sheet は InputMan for .NET Windows Forms 3.0J の機能をベースにしているのに対して、SPREAD では InputMan for Windows Forms 8.0J の機能がベースとなっているため、SPREAD では El Tabelle Sheet では設定できないサロゲートペア文字などの入力制御も行えます。

1-4 : SPREAD の特長

グレースシティ製品のデータグリッドコンポーネントとしては、最もご利用ユーザーの多い製品です。表形式のデータ一覧画面を開発するための機能がすべてそろっていることと、セル単位で表をレイアウトできる柔軟性により非常に多くの企業の業務システムで利用されています。また、長い実績により品質向上を重ねていますので安心してご利用いただけるコンポーネントです。

・ SPREAD for Windows Forms が備える機能

※以下のリストはバージョン 10.0J の仕様に基づいて記載しています。11.0J 以降のバージョンでは使用できる機能が異なる場合があります。

- アンドウ／リドウやドラッグ＆ドロップによるシートの移動など、実行時のシート操作が充実
- 複数列（複数キー）でのデータ抽出が可能
- データソースの階層を判断して自動で階層表示
- Excel 互換のグラフ／チャート機能
- セル単位でデータ連結が可能
- セルの値を判断し、スパークラインやデータバーなどで表示
- xlsx 形式の Excel 対応
- スキン機能
- テーブル機能
- 構造化参照やゴールシークなどの豊富な表計算機能
- Excel（xls／xlsx）入出力時のパスワード対応
- 高 DPI 対応（200%のスケールリングをサポート）
- Windows 8.1／10、Windows Server 2012／2012 R2／2016、Visual Studio 2012／2013／2015／2017 といった新環境に対応
- タッチ操作用の UI
- 複数のキーを指定したソート
- 列幅／行高の自動調整機能
- ヘッダクリック時の選択範囲の指定
- ステータスバー
- 名前ボックスコントロール

2. 技術資料とサンプル

2-1 技術資料

※以下の資料の比較データは SPREAD のバージョン 10.0J の仕様に基づいて作成しています。SPREAD はバージョン間で互換性を維持しておりますが、11.0J 以降のバージョンで機能を追加・変更する場合があります。

・機能比較

両製品の機能や動作保障などを細かく分類整理しその違いをまとめた資料です。SPREAD に同等の機能がないうものは代替案を提案しています。

- [参照：El Tabelle Sheet との機能比較を見る（PDF）](#)

・メンバ比較

プロパティ、メソッド、イベントの各メンバの対応表です。El Tabelle Sheet のメンバを ABC 順で表示し、それに対応する SPREAD のメンバを記載しています。

- [参照：El Tabelle Sheet とのメンバ比較を見る（PDF）](#)

・数式比較

両製品が提供する数式（関数）の比較表です。El Tabelle Sheet の数式（関数）を ABC 順で表示し、それに対応する SPREAD の数式（関数）を記載しています。

- [参照：El Tabelle Sheet との数式比較を見る（PDF）](#)

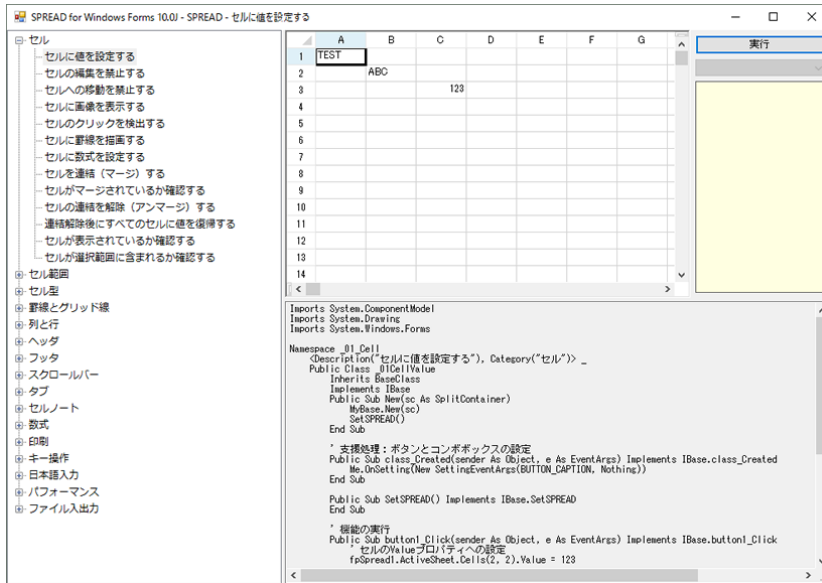
2-2 サンプルプロジェクト

両製品の各機能について、実装方法の違いをコードでご確認いただくためのサンプルを用意しています。サンプルプロジェクトはVBとC#を提供。違いを把握しやすいようにEl Tabelle SheetのプロジェクトとSPREADのプロジェクトで同じ機能を実装しています。また Visual Studio を起動しなくてもサンプル実行時にソースコードを確認することができます。

なお、SPREAD のサンプルプロジェクトはバージョン 10.0J（10.0.4003.2012）で作成しています。11.0J 以降のバージョンで動作を確認する場合は、移行ツールでプロジェクトの移行を行ってください。詳細はリソースの「移行ガイド」をご覧ください。

SPREAD for Windows Forms - リソース

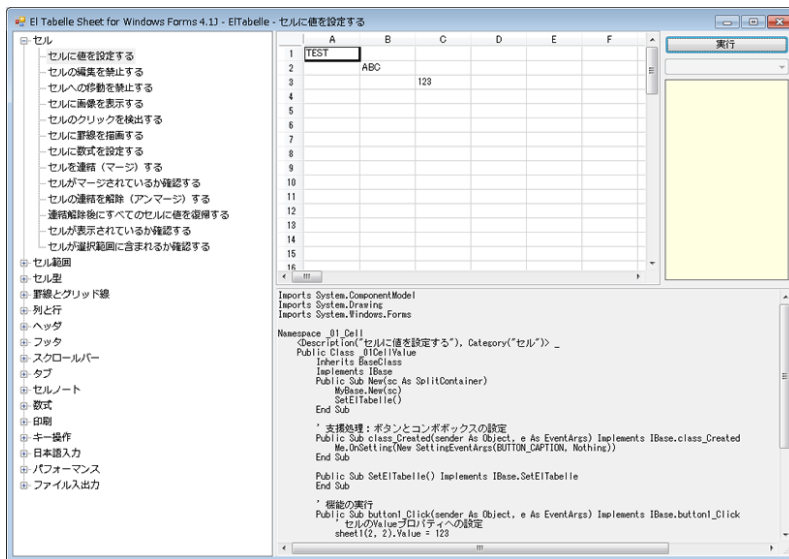
<https://www.grapecity.co.jp/developer/spread-winforms#resources>



➤ [プロジェクトファイル一式をダウンロードする（SPREAD）](#)

[システム要件]

- SPREAD for Windows Forms 10.0J（製品版／トライアル版）
- Visual Studio 2012／2013／2015／2017



➤ [プロジェクトファイル一式をダウンロードする（El Tabelle Sheet）](#)

[システム要件]

- El Tabelle Sheet 4.1J（製品版）
- Visual Studio 2010

3. よくある質問

3-1 技術的な質問

Q1. El Tabelle Sheet から SPREAD へ移行できますか？

SPREAD は El Tabelle Sheet の大部分の機能を備えておりますが、異なる設計で開発されたコンポーネントであるため互換性はなく、プロジェクトをそのまま移行できるツールはありません。移行の際にはコードの修正が必要です。また、移行後も El Tabelle Sheet と全く同じ動作にならない場合があります。

Q2. 今後 El Tabelle Sheet の新環境への対応予定はありますか？

El Tabelle Sheet 4.1J では以下の環境への対応は行われません。

Windows 8.1/10

Windows Server 2012/2012 R2/2016

Visual Studio 2012/2013/2015/2017

.NET Framework 4.5.2/4.6/4.6.1/4.6.2/4.7/4.7.1

Q3. El Tabelle Sheet のサポート期間はいつまでですか？

2014 年 3 月末で終了させていただきました。

Q4. El Tabelle Sheet は Windows 8/10 などの新しい環境で動作しないのですか？

まったく動作しないわけではありませんが、動作保証の対象外です。

Q5. El Tabelle Sheet4.1 より前のバージョンから SPREAD へ移行する場合もメンバ比較表などの移行情報を参考にすることはできますか？

はい、できます。

メンバ比較表などの移行情報は El Tabelle Sheet4.1 の情報をもとに作成していますが、旧バージョンの El Tabelle Sheet でも参考にできる情報です。

- [関連ナレッジベース: El Tabelle Sheet 4.0J 以前のバージョンから SPREAD へ移行したい](#)

3-2 運用およびライセンスに関する質問

Q1. El Tabelle Sheet と SPREAD のライセンス体系に違いはありますか？

基本的なライセンス体系に違いはありません。

SPREAD for Windows Forms も、El Tabelle Sheet と同様、開発ライセンスのみが必要で、開発したアプリケーションの配布はランタイムフリーの製品です。なお、SPREAD for Windows Forms では、1 つのユーザーライセンスで同一の開発者が利用するコンピュータ 3 台までインストールが可能です。

Q2. El Tabelle Sheet の販売終了後も入手済みのライセンスを使用できますか？

はい、できます。

入手済みのライセンスは、使用权を得ているユーザー様であればそのまま継続してご使用が可能です。

製品ライセンス認証や再認証作業も通常どおり行っていただけます。

お問合せ

SPREAD への移行に関するご質問やご相談は随時お受けしております

グレースィティ株式会社 ツール事業部 営業部

<https://www.grapecity.co.jp/developer/about-us/contact#sales>

